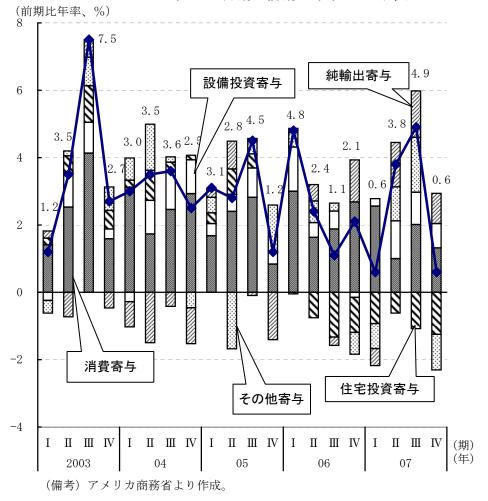
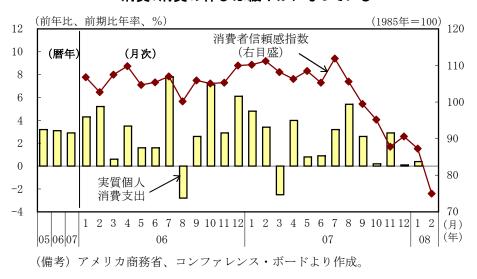
1. アメリカ

景気回復は弱いものとなっている。先行きについては、サブプライム住宅ローン問題を背景に、一段の下振れリスクがある。

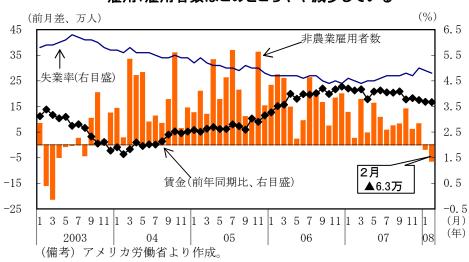
GDP: 2007年10-12月期は前期比年率0.6%成長



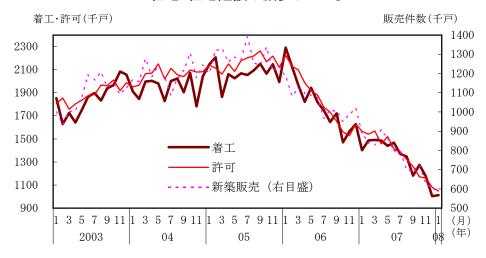
消費:消費の伸びは緩やかになっている



雇用:雇用者数はこのところやや減少している

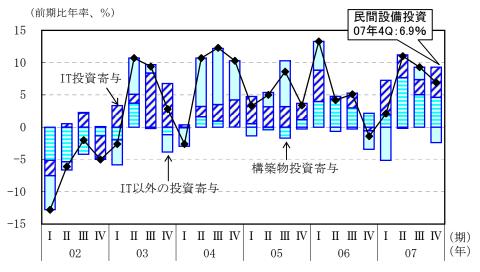


住宅:住宅建設は減少している



(備考)アメリカ商務省より作成。

設備投資:設備投資は増加している



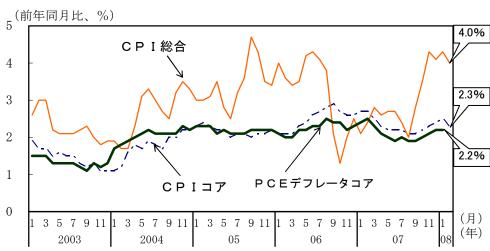
(備考)アメリカ商務省より作成。

生産:生産はおおむね横ばいとなっている



(備考)FRB、全米供給管理協会(ISM)より作成。

物価:エネルギー価格等が上昇しており、 コア物価上昇率はやや上昇している



(備考)アメリカ商務省、FRBより作成。